

委託訓練カリキュラム

訓練科名	介護福祉士実務者研修科（6か月）	就職先の 職務・仕事			
訓練期間（定員）	6か月（30名）				
受講生の条件	特になし				
訓練目標	介護に従事する者として必要な基礎から応用までの知識・技能を身につけるとともに、実務者に必要とされる専門的な知識・技能を習得する。				
仕上がり像	訪問介護及び施設介護の実務者に必要な知識・技能を活かし、施設・在宅を問わず介護サービスを提供する場において核となって活躍できる人材。				
修了時に取得できる資格等	実務者研修修了証明書				
	科目	科目の内容	必須時間 時間		
訓練内容	学科（講義） ・ 実技（演習）	(1) 人間の尊厳と自立	6		
		(2) 社会の理解Ⅰ	6		
		(3) 社会の理解Ⅱ	36		
		(4) 介護の基本Ⅰ	12		
		(5) 介護の基本Ⅱ	24		
		(6) コミュニケーション技術	24		
		(7) 生活支援技術Ⅰ	24		
		(8) 生活支援技術Ⅱ	36		
		(9) 介護過程Ⅰ	24		
		(10) 介護過程Ⅱ	30		
		(11) 介護過程Ⅲ（スクーリング）	54		
		(12) 発達と老化の理解Ⅰ	12		
		(13) 発達と老化の理解Ⅱ	24		
		(14) 認知症の理解Ⅰ	12		
		(15) 認知症の理解Ⅱ	24		
		(16) 障害の理解Ⅰ	12		
		(17) 障害の理解Ⅱ	24		
		(18) こころとからだのしくみⅠ	24		
		(19) こころとからだのしくみⅡ	72		
		(20) 医療的ケア 講義	60		
		(21) 医療的ケア 演習			
		安全衛生	3		
		働くことの基本ルール	3		
	※独自カリキュラム	-			
	※独自カリキュラム	-			
	※独自カリキュラム	-			
	※独自カリキュラム	-			
就職支援	就職支援				
	就職相談				
	※独自カリキュラム		-		
訓練時間総合計648時間			546H 648H		
学科	時間	実技	時間	就職支援	時間

※A4版片面1枚に収めること

※訓練の1時間単位は50分であり法定の60分で換算した必須訓練時間としている。

※安全衛生について科目に関連した内容で3時間設定すること

※受講生の就職後を見据え、働くことの基本ルールに関する講義を3時間設定すること

※就職支援に関する訓練時間については、仕様書「9 訓練内容」において府が示す必要な講義時間数を設定すること